

審査方法

「提案書」、「見積書」により、評価表に基づいて総合的に審査を行う。審査にあたっては、評価項目ごとに以下に示す評価基準に従って5段階で評価を行い、評価点を基に審査員の合議により、最終的な業者の選定を行う。

評価項目

項番	評価項目	評価の視点	配点
1	提案内容の確実さ	① 仕様書に記載する内容が提案内容に反映されているか。 ② 提案する業務(決済代行)が確実に実施できる内容のものか	5
2	費用詳細と透明性	① 業務内容に対して価格が適切なものか。 ② カスタマイズに対応する場合の価格が分かりやすく示されているか。	5
3※①	トラブル時の対応の充実	① トラブル時などのサポート体制が確実なものか(学校側のサポートと志願者側のサポート) ② 業務内容に対して、トラブル時のサポート体制が充実しているか	25
4	業務内容の改善への取組	① システムに対しての要望やトラブルに対して改善に努めているか。	5
5※①	セキュリティ対策とデータ保護	① セキュリティ体制が十分なものか ② データの漏洩などの実績がないか、またデータ漏洩を防ぐためのシステムであるか。	25
6※②	入試の形式に応じたカスタマイズ可能性	① 入試の形式に合ったカスタマイズが可能か ② カスタマイズした後のサポート体制が充実しているか。	10
7※①	インターフェース	① システム利用者(志願者)にとって、分かりやすいインターフェースとなっているか。 ② 入力補助や操作性など間違えにくいものになっているか。	25
8※②	モバイル対応性	① パソコンだけでなくスマートフォンやタブレット端末等でのシステム利用が可能であるか。 ② ①に加え、入力する機器の画面に合わせ、見やすく、入力しやすいものとなっているか。	10
9	サービス提供の信頼性	① 市内企業であり、トラブル時の対応において、直接、技術支援ができるなどのサービスが提供可能か。 ② ①において直接、技術支援が難しい場合のサービス提供の工夫があるか。	5
10	スケジュール	① 入試日程に合わせた対応が可能か	5

※① 3・5・7については最重点項目のため評価点×5

※② 6・8については重点項目のため評価点×2とする。

評価基準

評価基準	評価点
要件を十分に満たしており、期待を大きく上回る提案である。	5(10)【25】
要件を十分に満たしており、期待を上回る提案である。	4(8)【20】
要件を満たしており、期待するレベルの提案である。	3(6)【15】
要件をほぼ満たしているが、期待を下回る提案である。	2(4)【10】
要件を満たしていない。	0(0)【0】

※【 】内は項番 3、5、7 の評価点、()内は項番 6、8 の評価点

※5点×5項目+10点×2項目+25点×3項目=120点満点にて採点